

第31回シンポジウム

「コロナ禍における 子ども虐待の状況と対応」

日時 令和4年2月27日(日) 13:00～16:00

開催方法 オンライン (Zoom ウェビナー) での開催

参加費無料
先着450名
事前申込制

コロナ禍が、子どもと家庭にどのような影響を及ぼしたのでしょうか。また、それに対しどのような対応がなされたのでしょうか。なお予断を許さない状況のもと、子ども虐待防止の観点から、調査研究や子ども家庭支援の現場の報告をもとに、政策動向を踏まえつつ、求められる支援について皆さまと共に考える機会とします。

プログラム

- 1 基調講演** 「コロナ禍における子どもの家庭の実態 ～対応を考える～」
[50分]
[13:10～14:00]
山野 則子 氏 (大阪府立大学)
[休憩] 5分
- 2 報告** 「感染症禍における母子保健の現状と課題」
[60分]
[14:05～15:05]
中板 育美 氏 (武蔵野大学院)
「深夜のネットアウトリーチの現場から」
幸重 忠孝 氏 (NPO法人こどもソーシャルワークセンター)
「コロナ禍と児童相談所 ～児童虐待対応の状況と課題～」
星 賢一 氏 (世田谷区児童相談所)
[休憩] 10分
- 3 意見交換** コーディネーター 吉田 恒雄 (当団体：児童虐待防止全国ネットワーク)
[40分]
[15:15～15:55]

参加申込みについて

★ 電子申込フォームより、お申込みください。
下のQRコードを読み取るか、または当HP「第31回シンポジウム開催のご案内」にあります参加申込フォームより、お申込みください。

<http://www.orangeribbon.jp/>

申込締切日：2022年2月13日まで

● 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。



【お問い合わせ先】

認定 NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク 事務局
〒156-0043 東京都世田谷区松原 1-45-10 KTスカイアール 4B
E-mail info@orangeribbon.jp Tel 03-6380-6380